

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

JRMブランドのもとグループ全体のコスト競争力を高め、財務体質を強化して収益性を高める

② 中長期の経営戦略

1. 海外展開の強化

中国・東南アジアへの取り組みを強化し海外売上を拡大。海外協力メーカーとの連携で製品ラインナップを拡充

2. 市場開拓

自動車市場（xEV）と産業機器市場への新たな製品展開を強化

3. コスト競争力強化

生産工程の省人化・ロボット導入拡大を図り、コスト競争力を高める

4. 品質・付加価値向上

生産トレーサビリティシステムでリスク管理を提供。お客様と企画段階から係わり付加価値の高い製品提供

③ 対処すべき課題

① コスト上昇への対応

- ・ 燃料・原材料価格高騰、物流コスト上昇に対応
- ・ 円安による海外生産コスト上昇への対策が必要

② 価格競争への対抗

- ・ 業界全体の価格競争が厳しく、グループ全体でのコスト低減が最重要課題
- ・ より付加価値の高い製品開発・受注活動の強化

③ 市場ニーズへの対応

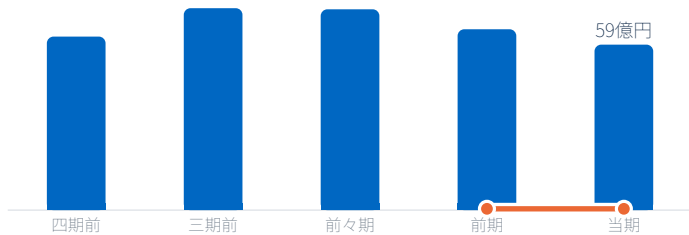
- ・ 情報通信駆使したすばやいレスポンス体制の構築
- ・ 品質管理充実と生産性向上への継続的な取り組み

面接で使えるポイント

- ・ 抵抗器・ポテンシオメーター・ハイブリッドIC・電子機器の4事業で、自動車電子化やAI・5G需要に対応
- ・ JRMブランドのグローバル展開。中国・東南アジアの海外売上拡大に注力し成長機会を創出
- ・ SDGs宣言に賛同し、事業活動を通じた持続可能な社会実現に貢献することを経営課題として位置付け

証券コード 6977

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

電子部品の製造販売を主力事業とする電気機器メーカー

主力事業・セグメント

- ・電気機器（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
59億円営業利益率
▲1.9%財務健康度
7点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 26.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収

446万円

電気機器内 223位/225社

平均年齢

43.4歳

電気機器内 107位/225社

平均勤続

16.3年

電気機器内 106位/225社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

